

# あさひが丘

No.  
79

A S A H I G A O K A

地域社会に根差し 一人ひとりのこころの支えとなる 良質な医療を提供します

## 就任のごあいさつ

副院長

宮地 佐栄

Sae Miyachi



2022年4月より副院長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

就任時は、コロナ禍の最中で、不慣れな中、院長やスタッフに支えていただき、やっと1年がたちました。

コロナ禍でみなさんが病院に感じたことはどのようなものでしたか？

私自身、「具合が悪いから医者に診てもらおう」ということは、ごく自然のことだと思ってきました。でも、コロナ禍においてはそれが許されない状況でした。マスクがない、フェイスシールドもない、本当に何も中、ゴミ袋でガウンを作ったりもしました。

その中でどうにか、入院患者さんをコロナから守り、その患者さんを看るスタッフもコロナから守らなければならない、そんな極限の状態でした。目の前の患者さんを選んで診なければいけない日が来るとは、誰も想像できなかったのではないのでしょうか。

「せめて普段診ている方だけでも診ることができないか」そんな思いから、病院全体で話し合い、当初はなかった発熱患者専用の第7診察室を開設しました。その後、陰圧ブースの設置など感染対策を万全に

し、コロナ診断のために抗原キットだけでなく、ID-NOW検査を導入しました。最近では、PCR検査も導入しました。病院職員に関しては、体温測定などの日常の健康管理やワクチン接種・マスクの着用・手洗いの徹底といった感染対策を継続しております。そして今では、以前のように患者さんを診させていただくことができるようになりました。

徐々にコロナ患者が減少し、世の中はコロナ流行以前に戻ろうとしています。

私たちが目指していきたいのは、「地域に愛される病院」であり「ここに慈啓会病院があるから大丈夫」という安心感をもっていただける病院だと考えています。

ただ、再びコロナや別のウイルスの流行がないとも限りません。もしそうなった場合でも、どうすればこれまで同様に対応できるのか、また日常の中で私たちが皆様のお役に立つにはどうしていくべきなのか、日々検討し向上する努力をしております。これからも皆様の叱咤・激励・ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

## 外来診療担当医師

| 内 科 | 午前 | 月              | 火                    | 水              | 木                  | 金               | 土                                            |
|-----|----|----------------|----------------------|----------------|--------------------|-----------------|----------------------------------------------|
|     |    | 東出             | 木村                   | 東出             | 垣内                 | 川人<br>(糖尿病外来)   | 亀井<br>(第1週目)<br>多羅澤<br>(第2週目)                |
|     |    | 亀井<br>(循環器病外来) | 河本                   | 木村<br>(消化器病外来) | 宮地                 | 伊林<br>(漢方外来)    | 木村<br>(第3週目)<br>宮地<br>(第4週目)<br>河本<br>(第5週目) |
|     | 午後 | 伊林<br>(漢方外来)   | 宮坂<br>(漢方外来)         | 河本             | 多羅澤<br>(胃腸・嚥下障害外来) | 井戸川             |                                              |
|     |    | 宮地             | 川人<br>(アレルギー・リウマチ外来) | 伊林<br>(漢方外来)   | 河本                 | 亀井              |                                              |
|     |    | 伊林<br>(漢方外来)   |                      | 亀井             |                    | 越前<br>(第2金曜日のみ) |                                              |

| 精神科 | 午前 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|
|     |    | 片村 | 片村 | 片村 | 片村 | 片村 | 休診 |
|     | 午後 | 片村 | 休診 | 片村 | 休診 | 片村 |    |

### 診察受付時間

平 日 午前 9:00～12:00  
午後13:30～17:00  
土曜日 9:00～12:00  
**土曜日午前の診療は完全予約制です**

### 休診日

日曜・祝日・年末年始

### 診療科目

●内科(消化器内科・老年内科・漢方内科)  
●精神科 ●放射線診断科 ●リハビリテーション科

※基本的には予約制ですが、予約なしでの診察も可能です。その際、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

※伊林と宮坂の漢方外来のみ、完全予約制となっております。事前に内科外来までお問い合わせください。

※精神科外来初診の場合は予約が必要です。あらかじめ電話にて地域医療連携室までお問い合わせください。

※外来担当医師は変更になる場合がありますので、事前にお電話にてご確認ください。

## 地域医療連携室より

現在、看護師1名・MSW4名の5名体制で、入退院や各種相談に対応し、問題解決に向けてお手伝いさせていただいております。顔の見える連携を心がけ、皆様からのご依頼をお待ちしております。

いつまでも住み慣れた地域で、安心してお過ごしいただけるよう、地域包括ケア病棟を上手に活用いただきたく、ご紹介いたします。

◆入院期間は最長60日

◆急性期治療は終了したが、もう少し経過観察が必要

◆在宅復帰の為にリハビリが必要。月～土までPT・OT・STによる個別リハビリを実施

◆ご自宅に戻るの難しく、施設入所を希望

◆ご自宅・施設で生活しているが、病院での治療が必要

◆レスパイトでも！

まずは、ご相談をお待ちしております。また、長期療養や認知症の周辺症状の治療についても、ご相談ください。



もの忘れ検査・  
嚥下機能検査のご予約も  
対応します

社会福祉法人 さっぽろ慈啓会  
**慈 啓 会 病 院**

〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6-50  
TEL.011-561-8292 FAX.011-551-3862  
<http://www.sapporojikeikai.or.jp/>



無料シャトルバス運行中







## 職員紹介

循環器内科部長  
亀井 富士人 *Fujito Kamei*

内科外来待合に  
ございます。  
ぜひご一読ください。



私は札幌医科大学卒業の日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会総合内科専門医で、同大学内科学第二講座、現在の循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座に入局し卒後研修を受けました。心エコー法による僧帽弁逸脱症のフォローアップ研究で学位を取得し、現在も心エコー法による心疾患の診断治療に携わっています。

心臓病・不整脈などの循環器疾患、腎臓病、糖尿病・脂質異常症・痛風などの代謝疾患、ADH不適合分泌症候群、二次性高血圧症としてのクッシング症候群・褐色細胞腫・原発性アルドステロン症・腎血管性高血圧症、橋本病・バセドー病などの内分泌疾患を自験例として経験、その研究発表を行いました。

前任の病院では20年以上院内感染対策委員長として、慢性心不全・心房細動の診療に加えて、MRSA・緑膿菌・耐性肺炎球菌などの肺炎、インフルエンザ・ノロウイルス・結核などの感染対策と治療を行いました。

私の人となりは、令和4年12月出版の「ロマンチック街道と世界三大美術館巡り」でおわかり頂けます。

## 面会について

看護部長 奥村 美貴子



当院では昨年12月より、陰圧ブースを利用する形で、病棟での面会を再開しております。各階ごとに曜日が決まっており、週2日・各2組とさせていただいております。病棟によっては1ヶ月以上お待ちいただく場合もあり、心待ちにされているご家族様も多く、回数を増やしていくなど今後の課題となっています。

面会時は「お父さん、お母さん、元気ですか？」とお声を掛けられるご家族様が多くいらっしゃいますが、ブース越しで聞こえづらい面もありますので、傍らにいる職員が仲介し、近況などお伝えするようサポートしております。

マスクを着用しているとご家族様と認識できない患者さんも多くいらっしゃいますので、陰圧ブース内では外していただくことも可能としております。視線が合い笑顔になった時など、普段とは違う患者さんの表情の変化に、我々職員も心がほっこりする瞬間があります。患者さんの表情を撮影したり、ご親戚やお孫さんの写真や動画を一緒にご覧になっているご家族様もいらっしゃいます。

直接お会いすることは感染対策上いまだに出来ませんが、少しでも思い出に残る時間を過ごしていただけるよう最適な方法を考えながら、今後も面会を継続していきたいと考えております。

## 行事食のご紹介

管理栄養士 かくばり 角張 のりこ 敬子

病院でのお食事を楽しんで頂くため、季節に合わせた行事食を毎月提供しています。また、月に一度のセレクトメニューでは、一人ひとりの患者さんにメニューの写真を見てもらい、デザートや主食を選んで頂いています。特に、お饅頭やアイスクリーム、水羊羹、どら焼きなど甘いものを選ぶ時は大変喜んで頂いています。

2月と3月の行事食をご紹介します。

2月はお弁当箱を使用しました。巻き寿司といなり寿司が美味しかったようで、笑顔で食べて頂きました。



### 【2月行事食 お品書き】

☆巻き寿司・いなり寿司  
☆盛り合わせ  
白身魚の西京焼き・海老フライ  
・さくら焼売・白和え  
☆酢の物  
☆すまし汁  
☆イチゴのクラッシュゼリー

3月は旬のアサリで炊き込みご飯を作りました。デザートはもちろん牡丹餅。札幌の春もすぐそこまで来ています。



### 【3月行事食 お品書き】

☆アサリの炊き込みご飯  
☆焼き魚 添え 菜の花  
☆つみれの柚子あんかけ  
☆牡丹餅  
☆すまし汁

放射線部より

## 装置を更新しました!!

診療放射線技師 あだち ゆうき 安達 侑貴

2022年12月、放射線部に2つの装置が新しく導入されました。  
今回はその2つの装置の特徴と、どのような検査ができるのかをご紹介します。

### デジタルX線透視撮影システム CUREVISTA Open(キュアビスタ オープン)

X線を使って体の中を透視することで、様々な検査をする装置です。

従来の撮像方式とは異なり、フラットパネルという最新式のX線検出器を使うことで、より高精細な画像を作り出すことができます。

また、通常の検査に比べて被ばく量を半分にする機能が備わっているため、綺麗な画像を作り出しながらも、患者さんの身体への負担を軽減できる素晴らしい面があります。

当院では、主にバリウム検査や嚥下造影検査を実施しております。これらの検査はX線照射量が多くなりがちですが、CUREVISTA Openではより安全に検査を行うことができます。



### X線骨密度測定装置 B-Cube(ビーキューブ)



前腕骨で骨密度を測定する装置です。骨粗しょう症の検査を行うことができます。

「骨密度測定を気軽に、すばやく行いたい」「受診者を問わず、簡単に測定したい」といった様々なニーズにお応えするため開発された装置で、腕や手首の曲がりにくい患者さんにもやさしく対応可能です。

これまで当院で使用していた装置では、撮影に約1分掛かっておりましたが、B-Cubeでは約15秒と、1/4の時間で検査を行うことができるようになりました。

また、腕を固定する際、身体に負担のない角度で検査できるようになったので、ご年配の方でも安心して検査を行うことができるようになっております。

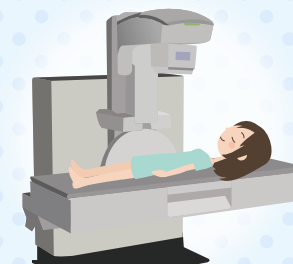
## 医事部より 健康診断のご案内

当院では各種健康診断を実施しております。  
かけがえのない健康のために1年に1回は健康チェックを!!

### 胃バリウム検査

バリウム検査とは、バリウム(造影剤)を飲んで発泡剤(炭酸)で胃を膨らませ、X線を連続的に照射しながら撮影する検査です。食道、胃、十二指腸の病変をチェックします。バリウムを飲みながら検査台の上で体の向きを変えたり、台を動かしたりして撮影します。

料金 7,700円(税込み)



### 骨塩定量検査

骨塩定量検査とは、低エネルギーX線を利用して骨密度を測定する検査で、骨粗しょう症の判定や早期発見に役立ちます。検査は椅子に座って腕を機械の中に入れて前腕骨を測定します。測定時間は約15秒で負担の軽い検査です。

料金 1,650円(税込み)

